集落営農活性化プロジェクト促進事業

【令和６年度予算額　250（290）百万円】

＜対策のポイント＞
多様な農業人材からなる集落営農の活性化に向けた**ビジョンづくり**や**人材の確保**、**新たな作物の導入**等の取組を支援します。

＜政策目標＞
全農地面積に占める担い手が利用する面積の割合の増加（８割）

＜事業の内容＞

１．地域の状況に応じた「ビジョンづくり」と「具体的な取組の実行」への支援

多様な農業人材からなる集落営農の活性化に向け、**地域の状況を踏まえたビジョンづくり**及び**その実現に向けた具体的な取組**を総合的に支援します。（支援期間：最長３年）

①　ビジョンづくりへの支援

多様な農業人材からなる集落営農の**目指す農業の姿と具体的な戦略**の検討、集落内又は近隣集落等との合意形成を支援します。　【定額】

②　具体的な取組の実行への支援

ア　具体的な取組の中核となる人材等を確保するため、**新たな農業人材等**を**雇用する経費**（賃金等）　【定額（100万円上限/年）、最長３年間】

イ　収益力向上の柱となる経営部門の確立等のため、**高収益作物の試験栽培**、**加工品の試作**、**販路開拓などに取り組む経費**　【定額】

ウ　信用力向上等に向けた**組織の法人化に必要な経費**　【定額（25万円）】

エ　効率的な生産のための共同利用**機械等の導入経費**　【1/2以内】

２．関係機関によるサポートの取組を支援

集落営農の取組を都道府県（普及組織）やJA、市町村等の地域の**関係機関が集中的にサポート**するために必要な経費を支援します。　【定額】

＜事業の流れ＞

国 →（定額等）→ 都道府県 →（定額、1/2以内）→ 市町村 →（定額、1/2以内）（２の事業）→ 集落営農（１の事業）

＜事業イメージ＞

課　題

集落営農の構成員の高齢化が加速する中で
・先進的な技術等の知見や多様な発想力による**新たな取組の展開**
・集落営農の運営に不可欠な**人材の雇用**や**経営基盤の強化**
などにより、**適切な農地利用と農業の持続的な発展を図る必要**

課題を乗り越えるための集落による取組（例）

ビジョン	実行のための支援
具体的な取組の中核となる**人材の確保**	新たな農業人材の雇用に係る賃金・社会保険料など
収益力向上の柱となる経営部門の確立	高収益作物の試験栽培、加工品の試作、販路開拓などに係る経費
信用力の向上、就労環境の整備など**経営発展を支える組織体制の強化**	法人化に係る定款作成・登記などの経費
効率的な**生産体制**の確立	大型の共同利用機械等の導入経費

普及組織、JA、市町村等が集中的にサポート

・経営状況等の分析　・取組の提案、話合いのサポート
・連携先の紹介・調整　・栽培技術等の指導　等

［お問い合わせ先］経営局経営政策課（03-6744-0576）